

のお知らせ

●問い合わせ●

鴻巣保健センター ☎543-1561、FAX 543-5749
 吹上保健センター ☎548-6252、FAX 549-2696
 ※鴻巣保健センターにお車で越しの方は、市役所
 駐車場をご利用ください



平成28年度食育講演会 市食生活改善推進員協議会合併10周年記念事業 (共催) 「いただきますとごちそうさまに心をこめて ～食といのちの大切な話～」

とき／2月19日(日)9時30分～11時30分(開場＝9時)
 ところ／クレアこうのす大ホール
 定員／1,000人(先着順)
 費用／無料
 講師／木村悠方子さん(講演者)

その他／保育あり(先着10人・
 要申込み)。参加記念品あり
 申込み／1月20日(金)～2月10日(金)
 の9時～17時に電話で鴻巣保健
 センター又は吹上保健センター



木村悠方子さん



胃がん・肺がん・結核検診のお知らせ

【共通事項】

検診会場	検診日	性別	受付時間
鴻巣保健 センター	2月22日(水)	女	④8時30分～9時 ⑤9時30分～10時
	2月23日(木)	男	⑥10時30分～11時

申込み／2月7日(火)の9時以降に電話で鴻巣保健セ
 ンター又は吹上保健センター ※郵送・FAX不可
 ※申込時に、希望する検診名(①胃がん検診のみ
 ②肺がん・結核検診のみ ③胃がん、肺がん・結核
 検診同時受診)と希望日時を伺います。定員に満た
 ない場合は、検診日前日の17時まで受付します(土・
 日曜日を除く)

対象／市内在住の40歳以上の方(昭和52年4月1日
 以前に生まれた方)

定員(各日)／胃がん＝100人、肺がん・結核＝120
 人 ※勤務先等で受診される方や妊娠中の方、平成
 28年9月～11月に受診された方は受診できません

持ち物／健康手帳(お持ちでない方は当日交付)・
 検診費用

検診時の注意／●ボタン・金具・ベルト・貴金属・
 湿布・カイロ等は、レントゲン検査の支障となるた
 め、必ず外してください。検査着の用意はありません
 が、無地のTシャツとジャージ等のゴムのズボン
 であればそのまま検査できます(プリントや刺繍の
 上着は避けてください) ●髪が長い方は肩にかか
 らないようにまとめてください ●問診票の記入が
 あります。眼鏡が必要な方はお持ちください ●当日
 の受付は来所順です。待ち時間が長くなることが予
 想されますので、ご了承ください

その他／検診は男女別の日程で実施します。都合が
 つかず、異性の検診日をご希望の方は、⑥の受付時
 間枠(10時30分～11時)の最後の受付になります

【胃がん検診】

対象とならない方／次の①～⑧に該当する方は受診
 できません ①食道・胃・小腸・大腸等の疾患で開

腹手術(腹腔鏡下手術も含む)を受けた方、又は治
 療中・経過観察中の方(内視鏡で大腸ポリープを切
 除して6か月以内の方も含む) ②過去の検診で、
 発疹等のアレルギー症状が出た方③腎不全で、透析
 中や心疾患により水分制限を受けている方 ④慢性
 呼吸器疾患等で常時、在宅酸素吸入をしている方
 ⑤妊娠中、又は妊娠の可能性のある方 ⑥重度の便
 秘症の方 ⑦高熱や全身衰弱の強い方 ⑧嚥下障
 がい(飲みこみが悪い)のある方

検診内容／問診・バリウム造影検査(検査終了後に
 下剤をお渡しします)

費用／500円 ※生活保護世帯は受給証を持参によ
 り無料

検診時の注意／【前日】●飲酒しないでください

●20時(就寝3時間前)までに食事を済ませてくだ
 さい ●20時以降にのどの渇きが強いは、150cc
 ～200cc程度の水分補給(水又はお湯)は差し支え
 ありません

【当日】●のどの渇きが強いは、検診3時間前ま
 でであれば150cc程度の水分補給(水又はお湯)は
 差し支えありません ●飲食(ガムや鉛を含む)や
 喫煙はご遠慮ください ●降圧剤などの薬を服用の
 方は、主治医に相談してください。当日の朝に内服
 した場合は、会場の受付で担当者にその旨を伝えて
 ください ●検査後にバリウムの排泄を促すため、
 下剤を飲んでいただきますが、その後も長く腹痛等
 が続く場合は、医療機関での受診をお勧めします

●過去に開腹手術(胃・腸・胆のう等、帝王切開も
 含む)をされた方や、現在腹痛・お腹の張り等の腹
 部症状のある方は、安全のため医療機関での受診を
 強くお勧めします

【肺がん・結核検診】

検診内容／問診・レントゲン撮影(問診結果により
 喀痰検査)

費用／100円(喀痰検査は別に後日300円)
 ※生活保護世帯は受給証を持参により無料





保健センターからの

乳がん検診（集団検診）を実施します

検診会場	検診日	検診日の受付時間
鴻巣保健センター	2月13・14日(月・火)	①12時30分～13時 ②13時30分～14時
吹上保健センター	2月16・17日(木・金)	

対象／市内在住の40歳以上の女性（昭和52年4月1日以前に生まれた方）※勤務先で受診された方や妊娠中の方及び授乳中の方、断乳後6か月未満の方、豊胸手術を受けた方、ペースメーカーを装着されている方は受診できません。また、昨年度（平成27年4月1日から平成28年3月31日）又は今年度に市の検診を受けた方は受診できません。ただし、無料クーポン券該当の方は、受診できます

定員／各日100人（先着順）

検査内容／問診・視触診・マンモグラフィ検査（乳房X線撮影）※必ず視触診とマンモグラフィ検査の両方を受診していただきます

費用／500円（当日集金）※生活保護世帯は受給証を持参により無料

持ち物／健康手帳（お持ちでない方は当日交付）、バスタオル1枚、平成28年度鴻巣市健（検）診受診券※がん検診無料クーポン券の対象の方は検診日にお

持ちください

その他／●集団検診か個別検診のどちらか一方での受診となります。個別検診は、2月28日(火)まで指定医療機関(たけうちクリニック、はやしだ産婦人科医院)で受診できます。個別検診を希望される方は直接医療機関へお申し込みください。受診券と費用1,000円が必要です ●生理前の乳房の張る時期をできるだけ避けてください ●着脱しやすい服装でお越しください ●問診票の記入がありますので、眼鏡が必要な方はお持ちください ●検査結果は概ね1か月後に郵送します

申込み・問い合わせ／2月3日(金)の9時から電話で鴻巣・吹上保健センター。定員に満たない場合は、検診日前日まで随時受付（土・日・祝日を除く）※申込み時に希望の受付時間を伺います

【個人情報の取り扱いについて】

受診者の個人情報は、健康診断に関する判定（診断）、結果の報告、検査の精度管理、健康相談、料金の請求などの目的に利用させていただきます。ただし、次のいずれかに該当する場合は例外となります。①法的義務のために必要な場合 ②皆さんの生命、健康などの重大な利益を保護するために必要な場合 ③疫学調査など公衆衛生に特に必要な場合

精神保健教室～大人の発達障がいについて学ぶ～

とき	内容	講師	会場
2月3日(金) 13時30分～15時30分	大人の発達障がいの特性について	高山恵子さん (臨床心理士)	鴻巣保健センター
2月21日(火) ①13時30分～15時 ②15時～15時30分	①対応のポイント ②福祉制度について	①高山恵子さん ②福祉課職員	

対象／市内在住で大人の発達障がいについて関心のある方 **定員**／30人程度（先着順） **費用**／無料

持ち物／筆記用具 **申込み**／1月23日(月)の9時以降に電話で鴻巣保健センター

予防で一番重要なことは、手洗いです。下痢便や嘔吐物の中に原因となるウイルスや菌が存在しますので、触ってしまった後は流水で洗い流すことが大切です。ただし、手洗い後に布タオルで手を拭くことにより、タオルが感染の温床になることがあるので、集団でタオルを共用するのは止めて、ペーパータオルを使用し、1回ごとに捨てるようにしましょう。水が使用できない場合はアルコールの手指消毒でも構いません。

血便を伴う場合は細菌感染の可能性もあり、便の検査が必要になることもあります。細菌が原因の場合は抗菌薬の治療が必要です。O-157感染症は重症な合併症を起こすことがありますので、注意が必要です。

(一般社団法人 鴻巣市医師会)



A

胃腸炎の主な症状は、下痢、吐き気、嘔吐、腹痛です。発熱や血便を伴うこともあります。病原体はウイルスと細菌があります。

Q

子どもの感染性胃腸炎と予防について教えてください。

